

総務産業常任委員会での協議

○一般会計補正予算

Q 職員の自治大学への派遣について近年の状況はどのようになっているか。

A 平成29年に1名、それから2年派遣できていない。

A 対象者は、中堅クラスの職で、今後声かけをし派遣を進めていく。

Q 8月の集中豪雨で被災した農業施設の補助率は何%になるか。

A 被災内容により補助率は異なるが、ハウス全体、附帯施設は最大で80%の補助になる。

Q 広川防災ダムの改修工事は何なものか。

A 平成30年から令和4年にかけて、長寿命化という形で補修工事をする。

Q 町の負担は工事費の5%。ふるさと納税の新たな改革は何かあるか。

A 昨年の11月に業者を変え

ポータルサイトを増やした。ふるさと納税の協議会を作り検討している。

Q 気象情報システム利用料が減額になった。

A 災害対策で予算を組んでいくと思うが。

Q 今年度、筑後地区担当で4名の気象官・予報官・専門家が配置され電話相談が強化されたため減額した。

A 今後、ほかにいいシステムがないか研究していく。

○まち子のおにわの設置及び管理に関する条例の制定

Q 移動遊具はどういうものがあり、いくつあるか。

A 大型遊具はトランポリン・サイバーホイールなど。

Q 少額なものは、紙芝居・積み木などちよつと頭を使うようなもの。

A 全体で約20種類の遊具を予定している。

Q 固定遊具を寄附したいという方もおられ今後、遊具の充実を図っていく。

厚生文教常任委員会での協議

○一般会計補正予算(第7号)(教育委員会)

Q 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業はどんな事業なのか。

A これはGIGAスクール構

想で、諸外国よりICT教育が遅れていることから、小中学校にパソコンを配備し、ICT教育の充実を図るため、通信環境整備を行うもの。

Q きめ細やかな教育環境整備事業の減額はなぜか。

A 少人数学級の導入のため5名の常勤講師の雇用を計画していたが、1名しか雇用できなかったため、大きく減額となった。

Q 幼稚園就園奨励費補助金減額はなぜか。

A 見込みで国に補助金の申請をしていたが、10月から幼稚園の無償化となり、実績により減額を行った。

(住民課)

Q 個人番号カードの発行が簡

易化されているが、発行の状況はどうなのか。

A 2月から役場で写真を撮り、そのままオンラインで申請までするため好評である。

Q 児童医療対策費が減額となっているがなぜか。

A 11月より子ども医療費の自己負担がなくなったことと、とり親家庭等医療対策費が減額となった。

(福祉課)

Q 保健・福祉センターはガスを電気に変える計画はあるのか。

A 来年度以降は電気に変える予定である。

Q 出生数の状況はどうか。

A 3年くらい前から減少しており、平成30年度が156人で本年度も減少している。

(環境衛生課)

Q ごみ袋は中国で作っていると聞くが、不足しないのか。

A 本年度発注分はすでに作成済であり、今のところ大丈夫である。